

2024年09月吉日

会 員 各 位

食品品質保持技術研究会
会 長 鍋 谷 浩 志

50周年記念講演及び情報交換会のご案内

拝啓 秋晴の候、皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、本研究会は本年創立50年を迎えることができました。これも偏に会員の皆様方の熱意
努力の賜物であります。この記念すべき年にあたり、当研究会の原点を振り返ると共に未来を
見据えた話題について下記の記念講演会を開催致します。

つきましては、ご多忙中とは存じますが、この記念すべき講演会には是非ご出席くださいますよ
うご案内いたします。(情報交換会を開催いたします。)

整理の都合上、11月18日(月)迄に弊会ホームページにてお申込み下さるようお願い
申し上げます。

敬具

記

- 日時 2024年12月2日(月) 13時30分～19時00分
記念式典：13時30分～14時00分
講演会：14時00分～16時50分
情報交換会：17時00分～19時00分
- 場所 主婦会館プラザエフ クラルテ(地下2階)
JR四谷駅 麴町口 徒歩1分
丸の内線・南北線 四ツ谷駅 徒歩2分
〒102-0085 東京都千代田区六番町15番地
Tel: 03-3265-8111
(当日以外の電話連絡はご遠慮ください。)
- 参加費用

講演会	会 員…無 料
	非会員…2,000 円
情報交換会	会 員…3名様まで無料
	(4名様以上ご出席のときは、追加1名様につき 3,000円 ご負担願います。請求書を発行致します。)
	非会員…5,000 円

* (一社) 日本食品包装協会様会員様の講演会参加費は 1,000 円となります。
情報交換会もご参加の場合は合わせて5,000円となります。

- 申込み [食品品質保持技術研究会ホームページ](#)よりお申込み下さい。

*受講票は発行しておりません。会場の受付にて名刺のご提出をお願いします。

5 食品品質保持技術研究会記念式典・講演会・情報交換会 (13:30～19:00)

◎ 記念式典 (13:30～14:00)

- 1 会長挨拶
- 2 祝辞
- 3 功労表彰

◎ 記念講演会 (14:00～16:50)

○脱酸素剤の開発と発展 (14:00～15:00)

MGC エージレス株式会社

エージレスサービスセンター カスタマーサービス部

部長 田中 宏和 氏

日本で脱酸素剤が発売されてから約50年が経ち、様々な食品の品質保持に脱酸素剤包装が適用されている。脱酸素剤包装の登場には時代背景があり、脱酸素剤は食品メーカーと共に発展し、それに伴い包装資材も発展してきたが、その開発と普及は天才開発者の存在とそのアイディアを実現化した技術者、微生物挙動研究や用途開発、技術営業等、様々な分野で貢献した関係者が一丸となって取り組んだ成果でもある。本講演では脱酸素剤開発と発展の経緯を振り返りながら、脱酸素剤包装がもたらした様々な分野への影響、広がりについても紹介する。

○休憩 (15:00～15:20)

○ 人類はこれからどのような食生活をしていくべきか (15:20～16:50)

—AI/DX Nutrition を用いた未来型食品の開発のすすめ

東京大学 大学院農学生命科学研究科

応用動物科学専攻 高次生体制御学大講座

教授 高橋 伸一郎 氏

人類の活動が引き起こした異常気象、生物多様性の喪失、そしてパンデミックなど、人類の生存を脅かす地球上の課題が日々積み重なっている。そして、多くの科学者が、人類存亡はこれらの課題解決にかかっており、今後10年間で正しい方向へ舵を切らなければ致命的となると指摘している。『食』の生産は、地球に大きな負荷をかけていることを広く知られているが、これを止めるわけにはいかない。人類という生物は、地球上でどのように生きていくべきなのか、私たちが提案している次世代栄養学を中心に、この難しい問いを一緒に考えたい。

◎ 情報交換会 (17:00～19:00)

半世紀にわたる活動を振り返り、加えて未来の食品品質保持について多くの方々と語り合える場となります。是非多数の皆様にご参加いただきますようお願いいたします。

以 上

お問合せは

品保研事務局 織本・鈴木まで

T E L 03-3469-7131 F A X 03-3469-7009